



VALORIZE ROTARY
COM
FÉ E ENTUSIASMO

ロータリーを高めよ 思いを尽くし熱意を尽くし

1990-91年度国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 パウロV.Cコスタ ●第256地区ガバナー 原 猛
 - 会 長——小林九満太 ●副会長——渡辺 宏策 ●幹事——斎藤 弘文
 - SAA——渡辺 喜彦、五十嵐 力 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
 - 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 TEL 34-3311
 - 事務局——三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477
- (FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替わります)
- クラブ会報委員——渋谷 正一、金沢 興宗、木許 紘一、池田 千秋

出席者会員数	会員 76名中 45名
先々週出席率	89.19% (前年同期 86.11%)
ヴィジター	三条南より 橋本和雄君、金子六郎君 三条北より 小林 満君、芳賀一夫君、石川勝行君、吉川吉彦君
先週のメイクアップ	2/14 ローターアクトへ 松谷昊吉君 2/18 三条南へ 近藤雄介君、堀川雅雄君、清水良一君、 斎藤弘文君、山谷春夫君、五十嵐総一君、 金子左武郎君、岩井数央君、小林正義君、 藤田紘一君 2/19 三条北へ 池田千秋君、山本福七君、五十嵐昭一君、 渋谷健一君

会長挨拶 小林(九)会長

お天気の神様は何を感じているのか、3月も近いと云うのに、連日寒波を送りこんで雪を降らせています。選挙運動をしている人達はさぞ困っていることでしょう。ご同情申し上げます。

しかし、春はそこまで来ています。お互い健康に注意して頑張りましょう。

来週27日は内山市長の卓話です。ご期待下さい。

幹事報告 齋藤(弘)幹事

◎橋本ガバナーノミニ事務所より 92年度地区役員のご依頼状がとどいております。

- ・地区協議会、国際奉仕部会リーダー
 - ・国際奉仕委員会
 - ・地区諮問、地区ガバナー指名委員
 - ・研究グループ交換委員会委員
 - ・ロータリーの友委員
 - ・インターアクト委員会委員
- 藤田説量君
吉井俊介君
山本福七君
小林英雄君

ニコニコボックス ¥11,000

- | | |
|--------|---|
| 小林(九)君 | ハールヨコイ、ハーヤクコイ。 |
| 堀川君 | 遅ればせながら、新年あけましておめでとうございます。ホームクラブ
本年初めての出席です。本年もよろしく申し上げます。 |
| 川又君 | 初孫が生まれました。3,700gの立派な男の子でした。 |
| 古澤君 | 榎本勝先生の事務所40周年おめでとうございます。先週は、お金を忘れ、
おそくなりました。 |
| 小林(正)君 | 社員旅行で沖縄へ行って来ました。戦死者の新潟の塔に献花をして参り
ました。
13日は欠席して失礼しました。 |
| 中村君 | 前週八方尾根にスキーに行っておりました。第2ケルンから見た北アルプ
スがとても美しいでした。 |

卓話 東西ヨーロッパ見て歩き

五十嵐 力会員

平成2年11月9日～20日まで12日間、三条貿易振興会の市場視察団の1人として参加した。久しぶりのヨーロッパ旅行である。モスクワまで10時間の飛行で、予定の航空機が8時間遅れのため、ソ連製アエロフロート機に変更となり、乗り心地が悪く閉口した。モスクワ空港で4時間の乗継ぎ休憩中に日本食堂に入ってラーメン一杯食べたなら1,200円には驚いた。勿論承知の上で食べたのだが。

コート成田で忘れたので、免税店で買った。日本の相場の半値以下で英国製最高級品が買えた。これはラッキーであったし、忘れたコートも成田警察から我が家に届いた。

★ポーランド国 ワルシャワ市

モスクワから1時間で最初に着いた都市である。

昭和23年社会主義体制になって以来現在まで、生活が豊かになったとは感じられない。ノーベル賞受賞者キューリー夫人や作曲家ショパンなど輩出している優秀な民俗でありながらである。面積は日本の75%で3,800万人、90%が耕作地である。

近年インフレ率、年間1,000%以上(10倍)で、毎月給料を上げなければならない。

自国の通貨は信頼されず、外国通貨で特にUS\$が歓迎される。両替を必要としないし、買い物はドルで出来る。洋食器工場へ視察に行ったが、サンプル室を見せただけで工場は見せなかった。設備が古くて日本人には見せたくないであろう。

JETRO(日本貿易振興会)現地駐在員がNHKのインタビューに答えて経済が自由化されたので、印刷の見積りを取って発注したが、請求書が全然違って3倍も高く取られたとか、役人は午後2時頃になると帰るとか、まだまだ混乱が続くようである。

★旧東ドイツ国 ベルリン市

東西に分割されていた壁が取り壊されて、統一されたベルリンのブランデンブルグ門の前で、色々な記念品が売っている。特に壁のカケラが2～20マルク(200円～2,000円)で売っている。只の壁でも付加価値を付ける事で10倍も高く売れる事が出来るなど、資本主義体制らしい商売が芽生えていた。しかし、実際に市内の金属製品、刃物類を造っている工場へ視察に行った時、経営者は貸借対照表や損益計算書など経営の初歩について理解していない、支給された材料を加工して納入すれば良い社会主義体制からは当然かもしれない。国民に人気のあった大衆車トラバントは統一前迄は15年分の注文残を抱える超優良企業であったが、統一後注文取り消して工場は閉鎖となり西側の自動車工場として再開するなど旧東ドイツ国民にとって試練が当分続くと感じられた。

★旧西ドイツ及びオランダ、イギリスと自由主義体制の3国を廻った。

国土の3割が海面より低いオランダは水の管理に大変な神経を使っている。ストが無い国でヨーロッパの金融基地となっているロッテルダム市、水路で囲まれているアムステルダム市、ドイツのデッセルドルフ市から高速道で5時間位で着くので、国境チェックが無ければ隣の国である事が判らない。

ドイツの工場は朝が早い、7時から7時30分には始まり終業は午後3時～4時頃である。商店の閉店時間は平日18時30分で、木曜日は20時30分まで。閉店法で決められている。イギリスは日曜日の商店の営業は法で出来ない事になっている。しかし罰金を払えば営業しても良い事になっており、日曜日にDIY店を3軒廻った。どの店も以前置いてあった日本製の工具類始め雑貨類がほとんど目に付かなくなった。その代り台湾、中国製が目につく、しかし値段が日本国内のDIY店より3倍もするのには驚いた。休日が多くなり生産製が落ちると物価が上がる事を実感した。

今回の視察旅行で感じた事は、自由主義体制と社会主義体制の違いを真の当たりに見せ付けられた事である。現在の日本の経済社会は世界最高のような気がする。

（以下は非常に薄い文字の文章で、内容はほとんど読み取れない。一部「研究グループ」や「自由主義」などの単語が散見される。）

ニコニコボックス ¥41,000 市へいんぐ 国ゼトイ東田★
（以下は非常に薄い文字の文章で、内容はほとんど読み取れない。一部「13日は欠席して」や「中村君」などの単語が散見される。）

2月27日例会	卓話	内山裕一市長
3月6日例会	卓話	日戸平太会員
3月13日例会		

PolioPlus



“開発途上国の新生児を対称に
ワクチン投与資金協力を”